

令和2年11月26日

令和2度 大阪府立羽曳野支援学校 第2回 学校運営協議会

進行 福積
記録 名手

日 時 令和2年11月26日(木) 15:00~16:45

場 所 大阪府立羽曳野支援学校 図書室

参加者 中條委員 井上委員 亀田委員 平賀委員 平井委員

木村校長 福積教頭 名手教頭 川野事務長 多田首席 浅田首席 和田首席
武田教諭 大林教諭 宮地教諭

1 校長挨拶

・新型コロナウイルスによる休講等により、6月から授業を開始し夏季休業も短縮し授業をおこなっています。今回は学校教育計画の進捗状況を報告させていただきますので、お気づきの点やご意見をいただきたい。

2 協議

(中條委員) 久しぶりに本校の生徒が羽曳野支援学校にお世話になります。

(1) つながるプロジェクトダストレス計画 (武田教諭説明)

- ①羽曳野支援のネットワークの説明 本校 学情ネットワーク 分教室 WiFi ルーター
- ②本校教室はほぼすべて黒板 → ホワイトボード化しチョークを使用しない

(2) 訪問教育 遠隔授業について (武田教諭説明)

- ①オンライン授業を9月~開始
- ②月に1~3回程度実施 iPadを使用してしてソフトはZoomで行う
- ③G-Suite for education について説明
 - ・高速回線を使ったオンライン授業である グーグルの無料ソフトウェアを使用
 - ・課題を出したり、レポートを提出したり Q・A ができる。個別での指導もできる。
 - ・授業はZoomでおこなう。

3 質疑応答

(平賀委員)

- ・Q どれぐらいの頻度で授業を行っているのか。
- ・A 遠隔授業は訪問教育のみで週1回行っている。
分教室ではICT委員が指導している。

(平井委員)

- ・本校も濃厚接触者がでたので、遠隔教育を試したが重く回線の細さが課題である

4 連絡報告事項について (大林教諭説明)

(1) 学習発表会について

- ・ 10月23日(金) オンラインで Zoomで実施
参加 本校+阪南分教室 観客 他分教室 生徒
- ・ 課題 保護者・病院関係者の鑑賞(閲覧)ができない。

(2) ロボットプログラム選手権について

- ・ 1学期、各学部でプログラミング学習をおこない実施
- ・ 地区予選 近畿、東海、北陸16チームがエントリーして開催
(各学校 2チームまで参加可能)
- ・ 上位4チーム 全校大会へ出場 本校は3位となる
- ・ 課題 プログラミングした生徒が退院したため、大会当日いない。本校生徒ではない。
熱中するため、教科学習がおろそかにならないように配慮が必要である。

質疑応答

(亀田委員)

- ・ 魅力的な発表をありがとうございました。私たちの学会も新たな一歩をふみださなければならぬ。会議等は対面が基本だったがメリット・デメリットを意識しながら考えていかなければならない。ICTを活用した、児童生徒の意欲の引き出し方がわかれば、地域の不登校生徒に伝わればいいのでは、次年度以降も反省しながらやっていっているの、よりよくなっていくのではないかと。

(3) 全病研究発表について

「少人数で行う話し合い活動」の実践報告 (宮路教諭発表)

母子分教室 学年単位で授業を実施する

課題 ・ 授業時間の確保 ・ 学年に対応した目標の達成

(平賀委員)

- ・ Q なれない場所で自分の意見をさらけ出すのは難しい。どうすれば本音で言えるのか、どういう環境があればしゃべれるのかを聞きたい。
- ・ Q 子どもたちは安心感があれば喋れるといわれていたが、どういう子どもで、どういう場面でしゃべれるのかも聞きたい。
- ・ A 子どもたちが相手を否定しないで、またしゃべれるように比較しないで楽しくしゃべれる環境をつくるのが大切であるとする。

(平賀委員)

- ・ 本音を出さない子どもがいるのかがポイントではと思う。

(井上委員)

- ・ 私たちが教育を受けた中では分析したことが無かったので、これから大事なことはないか。関係性が低くなってきたので学校教育を大切にすることはよいことである。

(中條委員)

- ・社会福祉施設の子どもは大切に育てられてこなかった傾向があると思う。そういう子どもをどう変えるか、ネガティブになって声に出せない状況がある。

(亀田委員)

- ・病院では一人ひとりが自分の病気を知っているのか疑問である。
自分の中では解決できない宿題があるとどんどんネガティブになる。
医者も教員もそこを自分で克服しなければならない。こういう意見はとても大切である。

(4) その他

次回は、2月中旬を予定しています。

次回開催アンケートに記入をお願いします。

5 閉会あいさつ (校長)

- ・本日は長時間、それぞれの分野の貴重なご意見をありがとうございました。
次回は一年間を振り返ってどうだったかのご意見等をお願いします。
本日は本当にありがとうございました。